

関生弾圧、昌一金属別選解雇と闘おう

労働組合をめぐる攻防にかちぬき11・3へ



都内で9月14日、11・3労働者集会に向けた賛同団体・賛同人会議が行われました。関西生コン支部の武谷さんと港合同の木下さんの発言を紹介します。(文責・事務局)

関生支部弾圧の潮目が変わった

武谷新吾(関西生コン支部副委員長)

関生支部弾圧に対する物心両面のご支援ありがとうございます。

関生支部への弾圧をめぐる刑事事件ですが、京都3事件、ストライキを背景とした要求は恐喝、労使紛争の解決金は恐喝とされる事件が結審しました。9月12日に最終弁論が終わって年明けの2月26日が判決です。湯川委員長に対して6月の論告求刑で懲役10年が示された。

しかし、2018年から始まった刑事弾圧も昨年ぐらいいから潮目が変わってきました。

1つは和歌山事件の逆転無罪判決です。また前委員長の恐喝とされる

タイヨー生コン事件も無罪が確定、コンプライアンス活動のビラ配布事件も今年2月に無罪判決。3件11人の無罪判決が確定しました。

それで、やっとメディアが騒ぎ出したんですが、竹信三恵子さんと望月衣塑子さんから言わせると「関西生コン事件はまだまだローカル」。もっと東京、関東圏で広めなければならぬ。

3月に関西の毎日放送で放送された『労組と弾圧』関西生コン事件を考える』が9月8日にTBSで流れた。ぜひ広めていただきたい。映像では、竹信三恵子さんの「信じられないホントの話」関西生コン事件

仰天の現場証言、無罪の被告人と兵糧攻めされる業者」や望月衣塑子さんのアークタイムズなどyoutube関係も結構出ています。広めていただいたら本当に助かります。

昌一金属闘争で、東京では9月7日の那須電機鉄工社長宅デモに大勢

来ていただいてありがとうございます。次回の行動もよろしくお願いします。

11月3日までまだ日数があります。6000人へ向けて目標を立てる。8・6弾圧で拘留されている5人を取り戻していかないのは本当に課題として反省せなあかん。10月末までに5人を取り戻して、可能であれば11月3日に日比谷野音に登壇して

昌一金属支部闘争は絶対退けない

木下浩平(港合同昌一金属支部委員長)

昌一金属の倒産攻撃との闘いは昨年未から9か月になります。首都圏、関東の仲間には物心両面にわたってご支援を継続していただいて本当にありがとうございます。

9月7日の那須電機鉄工・鈴木知晴社長宅へのデモには多くの仲間が集まりました。本当にありがとうございます。インパクト、威力

もらう。これは、僕の夢というか、目標を持ってやらなあかんと思ってる。

昌一金属支部闘争も、東京や千葉の仲間にも行動に行ってもらっている。那須電機鉄工の労働者を集会に何人か連れてくれば6000人も夢じゃない。那須の労働者が11・3集会に共感して参加すれば一気に争議も決着つく。

を發揮したデモになった。

ヤフーニュースで流れたんで多くの方がご存じだと思いますが、民事再生手続き中に労働争議が勃発していた昌一金属が民事破産手続きに移行と報じられた。

民事再生でスポンサーがどうなるとか労働や雇用がどうなるで四苦八苦してきた経過がありますが、破産となれば事態ははっきりする。とにかく那須電機鉄工を攻めに攻めて謝罪と争議の全面的な解決、安心して働ける職場の確保を那須電機鉄工の責任でやらせるまで徹底的に闘う。引き続き継続していきたい。

やっぱり労働組合を巡って様々な

【裏面に続く】

11・3全国労働者総決起集会

11月3日(日) 正午 日比谷野外音楽堂
午後3時 改憲阻止!1万人行進(東京駅へデモ)

ところで弾圧、激しい攻防になつて
る事態がある。もう一方で、去年の
11月集会を起点にして1年かけて20
数波のストライキを打ち抜いた。今
の情勢を規定するのは労働組合を
めぐる攻防だと思います。

そつという意味からも、昌一金属闘
争は1ミリも退けない。ストライキ
で切り開いたものがやっぱり全国各
地にある。これを押し広げていく。
労働組合の闘いで人を動かし、社会

を動かしていく段階に入っている。

自民党総裁選挙でも、河野太郎な
んかが「中小企業を手厚く保護して
きたことが問題だ」と言い、小泉進
次郎が「解雇自由」と言っている。
雇用を流動化させて非正規化してい
く攻撃に民事再生がいかに有効かを
試されてるのが今の昌一金属闘争だ
と思う。

労働組合は簡単につぶせて、労働
者は黙って従うしかないという状況
に置き換えていくのか
を巡って起きてる事態
だと思う。

国鉄分割・民営化以
来の国鉄闘争が決着し
ていないことがこの闘
争の中にも現れてい
る。労働者の側も30数
年、決着つけきらな
かったものを11・3で
決着をつける。

首都圏で6000人
の大デモを実現すれ
ば何をもたらすのか
ちよつと想像する。非
常にワクワク感が出て



いいんじゃないか。うちの支部執行
部も11・3は前日から来ることを確
認しています。皆さんとスクラムを
組んで継続して闘っていきたい。